

2023/6/27号

こんにちは、NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)です。

おらけんの活動に賛同いただき寄付をしてくださった皆様に、メールマガジンを送信いたします。
{EMAIL}宛てにお送りいたしております。

おらけんの活動報告や今後の予定などについて、適時配信予定です。
よろしく申し上げます。

6月号をお届けします！

=====

おらけん金森の

ダナムバレイ通信 20

=====

4か月ぶりにマレーシア・ダナムバレイに行ってきました。

とはいうものの、今回の主な仕事は、ダナムバレイ本部と調査小屋の運営などに関する打合せや、その他関係者との面談が主でした。

残念ながら、森でゆっくりオランウータンを観察したり、小屋でだらしなく過ごしたりする暇はありませんでした（私はこの小屋でだらしなく何もせずに過ごすのが最大のぜいたくだと思っていて、大好きなのです。

小屋で昼寝していると、テナガザルやホンビルの鳴き声が窓から聞こえるのです）。

それなのに、ダナムにある調査小屋では、数日の滞在であったにも関わらず、細菌性の感染症にかかってしまいました。

その後、よろよろと帰国し、10日程高熱に苦しみ、やっと回復に向かっています。

久しぶりの病気で驚きましたが、熱帯に通う職業の方は誰もが経験することなので、家族や周囲の反応も薄かったです。

=====

サイエンスカフェ「オランウータンと私たち」

久世濃子講演のご報告

=====

●6月10日福岡市科学館に於いて、オランウータン研究者でNPO日本オランウータンリサーチセンター（通称おらけん）の久世が、「森の住人 オランウータン」について講演しました。

当日は小学校4年生から大人まで、幅広い年齢層の方がご参加されました。

休憩時間には、展示した本やデータシート（行動観察記録）等を熱心にご覧になっている方も多かったです。

（外部サイトに移動します）

↓

<https://www.fukuokacity-kagakukan.jp/activity/2023/05/orangutan.html>

=====

福岡市の福岡市動物園

ボルネオオランウータンのリキ

=====

●福岡市動物園には、2頭のボルネオオランウータンがいます。

メスの「ナナ」はよこはま動物園ズーラシアから、オスの「リキ」は多摩動物公園からそれぞれ福岡市動物園に移動してきました。

講演で福岡市を訪れた久世から、2012年生まれのリキの現在の様子の報告が届きました。

現在10歳のリキの顔は黒くなってきているようですが、まだまぶたが白くアンフランジというよりはワカモノという感じだったそうです。

ナナとは現在お見合い中で、檻越しで食べ物をあげているらしく、もうすぐ同居できるかもしれないということでした。

福岡市動物園のホームページ

(外部サイトに移動します)

↓

<https://zoo.city.fukuoka.lg.jp/animals/detail/143>

リキの母親は、2007年にインドネシアのジャワ島にあるタマンサファリから多摩動物公園へ来たキキです。

日本にいるオランウータンについては、各動物園のほかに大型類人猿情報ネットワーク（GAIN）で知ることができます。

(外部サイトに移動します)

↓

<https://shigen.nig.ac.jp/gain/ViewIndividualList.do?oran=true&livingOnly=&japan=true>

=====

The News Lens Japan 配信

「黒鳥英俊の動物万歳！」

おらけん代表黒鳥の連載記事

=====

●台湾拠点のメディア、ザ・ニュースレンズ・ジャパンがオンラインで配信する、おらけん代表黒鳥の「黒鳥英俊の動物万歳！」の連載がネット配信で順次公開中です。

3.「動物の権利と福祉」考えさせる遺構も点在、新生「新竹動物園」

(外部サイトに移動します)

↓

<https://japan.thenewslens.com/article/3956>

2.TDRの約2倍！台北市立動物園は見どころいっぱい！

(外部サイトに移動します)

↓

<https://japan.thenewslens.com/article/3612>

1.アジア有数の台北市立動物園に潜入してみたZOO！

(外部サイトに移動します)

↓

<https://japan.thenewslens.com/article/3526>

=====

ママライフをもっと楽しむための応援マガジン

「クルール」

オランウータン研究者・久世濃子の月一回連載

「コンダテ進化論」はじまる！

=====

●北関東地域の育児フリーマガジン「クルール」で、おらけん久世の月一連載「コンダテ進化論」がネット配信で順次公開中です。

第3回 ヒトは、「食べ物を分け与えることに、喜びを感じるサル」である。

(外部サイトに移動します)

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/20880/>

第2回 現代人は、大人になっても「離乳食」を食べている!?

(外部サイトに移動します)

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/20877/>

第1回 赤ちゃんに「背中スイッチ」があるのは、「アフリカで肉食動物に襲われないため」

(外部サイトに移動します)

↓

<https://tochigi.couleur-mama.net/topics/20868/>

●毎月20日頃更新される予定です。

=====

10月のイベント

京都市「いきもにあ2023」

久世濃子講演

=====

●さまざまな角度から「いきもの」を楽しみ、知ることができるイベント「いきもにあ2023」が10月に開催されます。

いきもの好きと一緒に「好き」を共有する2日間のイベントで、オランウータン研究者の久世が講演「オランウータンのはなし」を行う予定です。

●久世の講演の日時は、決まり次第お知らせします。

●「いきもにあ2023」

開催日時：2023年10月7日（土）11時から17時、8日（日）10時から16時（予定）

会場：京都市勧業館みやこめっせ 3F 第3展示場

入場料：前売券 電子チケット1,100円

当日券：10/7土曜券1,400円、10/8日曜日1,200円

いずれも中学生以下無料（要保護者同伴）、当日のみ有効、両日券はなし（変更になる場合があります。）

詳しくは下記をご覧ください。

(外部サイトに移動します)

↓

<https://www.equimonia.net/2023-overview/>

=====

おらけんスタッフ

スマトラ島北部のブキットラワンを訪問

=====

●6月初めに、インドネシア在住のおらけんスタッフがスマトラ島を訪問しました。

インドネシアでは新型コロナ感染拡大のための入国制限も解除され、オランウータンが生息するブキットラワンにも多くの外国人観光客が戻ってきているということでした。

=====

継続して活動に取り組むための

ご寄付のお願い

=====

●日本オランウータン・リサーチセンターの活動は、会員様からの会費とご寄付によって支えられています。

皆さまからのご寄付は、オランウータンの調査や保全活動、講演会のために大切に活用させていただいております。

オランウータンを守るためにも、ぜひ皆さまからのご支援をお願いいたします。

◇【賛助会員】

当NPOの活動理念に賛同し、団体の活動を応援・支援してくださる会員様を募集しています。

https://congrant.com/credit/form?project_id=1077

◇【1回の寄付】

1回ずつその都度ご寄付いただく単発の寄付も募集しています。都度寄付は皆さまがご支援いただけるお好きなタイミングで、その都度ご寄付いただくプランです。ご寄付の時期や金額もその都度、自由にお決めいただくことができます。

https://congrant.com/credit/form?project_id=2057

◇【毎月の寄付】

毎月少額のご寄付をいただき活動を支えるマンスリーサポーターの方を募集しています。お支払いは月額1,000円・3,000円・5,000円からお選びいただけます。

https://congrant.com/credit/form?project_id=2058

=====

【編集後記】

暑くなりました。

すでに蚊に食われました。

日にも焼けました。

水分や睡眠を十分とって、ウイルスや細菌に負けない体づくりを!と思っています。(那須)

今後もオランウータンについて様々な情報を発信していきますので、オランウータンや研究のことなどについて興味をもっていただけると嬉しいです。

よりわかりやすく、おもしろいメルマガにするために、サポーターの皆さんからご意見、ご感想をお待ちしています!

事務局メールアドレス:

info@orangutan-research.jp

=====

■ NPO法人日本オランウータン・リサーチセンター(おらけん)

Japan Orangutan Research Center (JORC)

<http://orangutan-research.jp>

■ facebookにて、おらけん最新情報を発信中!

<https://www.facebook.com/orangutan.research/>

■ 登録解除やアドレス変更は、下記アドレスまでご連絡ください。

info@orangutan-research.jp

◇メルマガ解除はこちらよりも行うことができます。

{DELURL}

=====

{YEAR}年{MONTH}月{DAY}日{HOUR}時{MINUTE}分{SECOND}秒 {WEEK-JP}曜日